オンライン決済サービスのご案内
（EMV 3-Dセキュア）

Ver1.2

決済代行サービス
ハウスペイメント

背 景

一般社団法人日本クレジット協会による「クレジットカード発行不正利用被害実態調査」によると、2022年のクレジットカード決済による不正利用被害額は436億700万円（前年比32.3%増）に達しており。被害額は過去最大となっています。

このような背景を受け、経済産業省はクレジットカードの不正利用防止に向けて2025年3月末までに国内すべてのEC加盟店において「EMV 3-Dセキュア」の導入を義務化する方針を定めています。

（参考：https://www.meti.go.jp/press/2022/03/20230315001/20230315001.html）

今後、「EMV 3-Dセキュア」が義務化されることとなりますので早めの導入をお願いいたします。

導入費用

品名・摘要	金額
初期設定費用	無料
月額基本料	
ランニング費用	

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

本人認証サービス「EMV 3-Dセキュア」とは

EMV 3-Dセキュアとは、インターネット上でクレジットカード決済をより安全に行うために、国際ブランド（VISA、Mastercard、JCB、AMEX、DINERS）が推奨する本人認証サービスです。ブランド毎に名称は異なりますが、総称して「EMV 3-Dセキュア」と呼ばれています。

VISA SECURE	Mastercard ID Check	J/Secure	American Express SafeKey	ProtectBuy
VISA SECURE	mastercard ID Check	JCB J/Secure	AMERICAN EXPRESS SafeKey	Diners Club INTERNATIONAL ProtectBuy

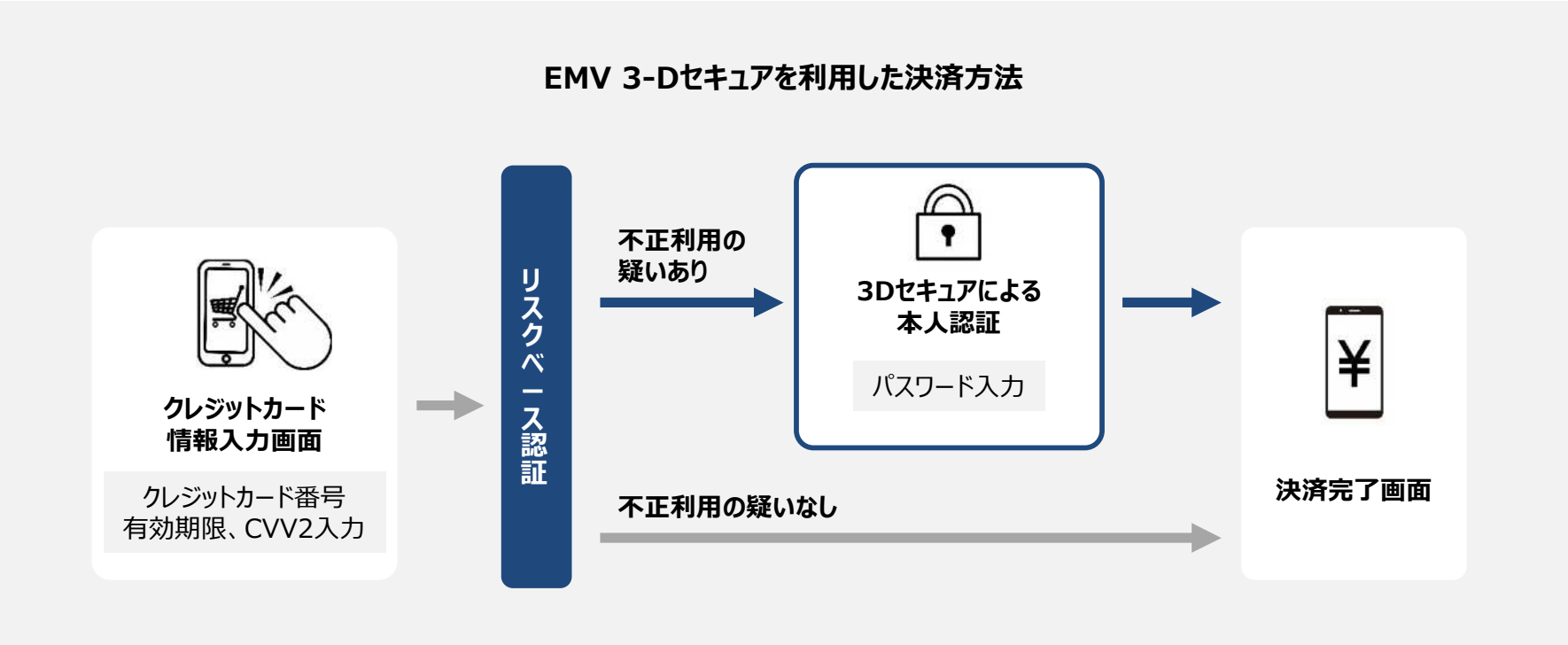
決済手続きの際にクレジットカード番号や有効期限の他にパスワード等の入力を促すことで、カード会員の本人確認を行い、安全に手続きを進めることができます。EMV 3-Dセキュアを利用した取引はチャージバックのリスクを軽減することができます。

【チャージバックとは】
カード保有者が不正利用などを理由に利用代金の支払に同意しない場合に、カード発行会社がその代金の売上を取消しすること
（参考：https://www.housepayment.co.jp/service/card/chargeback/）

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

リスクベース認証

EMV 3-Dセキュアでは、不正利用のリスクが高いと判定された場合にのみ、パスワードを入力する「リスクベース認証」を行います。パスワードはカード会社のWEBサイトで予め登録したパスワードや、ショートメールや専用アプリを用いたワンタイムパスワードなど、カード会社により入力する内容が異なります。



【リスク判定方法】
クレジットカードの利用履歴、利用デバイス、カード名義、商品の配送先住所、等の情報を利用し、総合的にリスクを判定します。

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

メリット・デメリット

メリット

1. お客様に安心感を与えることができる。

リスクベース認証とワンタイムパスワード等による認証を行うため、不正利用者によるなりすましを回避でき、お客さまに安心感を与えることができます。

2. チャージバックリスクを抑えられる。

本人認証に成功した取引は、原則としてチャージバックの対象外となるため、加盟店様のチャージバックリスクを抑えることができます。

デメリット

1. カード発行会社により、事前登録が必要な場合がある。

一部のカード発行会社では、カード会員様の事前の利用申請が必要となるため、“カード決済ができない“という問い合わせが増える可能性があります。

2. チャージバックリスクはゼロではない。

不正利用が多発した場合は加盟店負担となる、などブランドにより保証の条件が異なります。（※JCBでは取扱高の8%以上が不正利用の場合、保証対象外）

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

個人情報の取り扱いについて

EMV 3-Dセキュアでは、リスクベース認証と呼ばれる仕組みが採用されおり、消費者様が取引に使うデバイス情報（接続元IPアドレス、デバイスのOS、ブラウザの言語設定、バージョン情報等）や、取引情報（氏名、住所、Eメールアドレスなど）をカード会社に提供します。

加盟店様で必要な対応

上記データをカード発行会社に提供するため、加盟店様が個人情報取扱事業者として、法令および関連するガイドラインが定める基準に沿って、取引を行う必要があります。
具体的には、決済手続きを行う際に、個人情報の利用目的と第三者提供に関する表明を行い、消費者様の同意を取得したうえで、クレジットカード情報の入力画面へ遷移する等の対応が必要です。

システム連携方式を利用する加盟店様は、加盟店様サイトで個人情報の同意取得が必要です。

【参考２】日本クレジット協会　EMV 3-Dセキュア関連資料
https://www.j-credit.or.jp/security/document/index.html

弊社加盟店様に関しましては、システムを利用したメールリンク決済方式をとっており、お客様から以下の同意を取得してカード番号入力画面に遷移するため、加盟店様で実施いただく必要はありません。

当社がお客様から収集した以下の個人情報等は、カード発行会社が行う不正利用検知・防止のために、お客様が利用されているカード発行会社へ提供させていただきます。氏名、住所、電話番号、emailアドレス、インターネット利用環境に関する情報 等お客様が利用されているカード発行会社が外国にある場合、これらの情報は当該発行会社が所属する国に移転される場合があります。当社では、お客様から収集した情報からは、ご利用のカード発行会社及び当該会社が所在する国を特定することができないため、以下の個人情報保護措置に関する情報を把握して、ご提供することはできません。
・提供先が所在する外国の名称
・当該国の個人情報保護制度に関する情報
・発行会社の個人情報保護の措置
なお、個人情報保護委員会のホームページ（https://www.ppc.go.jp/）では、各国における個人情報保護制度に関する情報について掲載されています。お客様が未成年の場合、親権者または後見人の承諾を得た上で、本サービスを利用するものとします。

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

注意事項

1. EMV 3-Dセキュアに対応していないクレジットカードは取扱できません。また、一部のカードはカード会社サイトでの事前登録が必要となります。

2. 対応端末はPC、スマートフォンです。フィーチャーフォンはご利用いただけません。

3. 3Dセキュア「利用しない」を選択した場合はチャージバック保証の対象外となります。

4. 継続課金取引はチャージバック保証の対象外となります。

5. チャージバック保証の対象は第三者による不正利用のみとなります。それ以外の理由によるチャージバックは保証対象外となります。

6. 本人認証の方法はカード会社により異なります。

Copyright House Payment Co.,Ltd. All Rights Reserved.

決済代行サービス

ハウスペイメント

【お問い合わせ】
ハウスペイメント株式会社
TEL03-6718-9266
お問い合わせ専用E-Mail　housepayment@kentaku.co.jp
営業時間　10：00～18：00（土日・祝日・夏期年末年始の休業日除く）